

広島市議会議員（安佐北区）

山内まさあきの市議会通信

<発行>

山内まさあき事務所

（所属会派：市民連合）

事務所：安佐北区口田1-6-1

TEL 082-843-1972

FAX.082-843-1986

第4号/2012年4月



2月定例会（2月14日～3月22日）が開催 予算特別委員会で述べ1112名の議員が論戦

市議会の動き

2月定例会と予算特別委員会では、多くの議員が質問に立ち、論戦が展開されました。

予算特別委員会は通称・予特（よとく）と呼ばれ、議長を除く全議員が出席して次年度予算を審議します。本会議の一般質問とは異なり「読み上げ」ではなく、当局と議員の「一問一答」



質問する山内まさあき

形式で行いますので、議員の質問力がよくわかります。いかに的確な質問を繰り出し、良い答弁を引き出すか、各議員と市当局のせめぎあいが続きました。

地方議会には予算編成権はありませんが、この予算委員会の質問で、必要と思われる事業の予算拡充を求めたり、逆に不要と思う予算の削除や減額要望を行えたりしますので、議員にとっては、市民目線での市政のあり方を主張できる重要な機会です。

広島市は事務事業見直しが進んでおり、これは財政健全化のためには必要なことですが、厳しい状況だからこそ、市にとって必要な予算か不必要な予算か、をチェックする議会の監視機能が問われます。

私の発言内容については、次ページでご紹介します。

今年度、安佐北区は小中7校を耐震予定

70億2675万8千円の普通建設事業予算が2012年度、安佐北区

には計上されています。主な事業としては、安佐北区役所の耐震改修工事や、小学校（高南、口田東、可部、亀山、亀山南）と中学校（清和、亀崎）の校舎耐震補強工事、などです。そのほかに左の表のような事業が、安佐北区で予定されています。

2012年度 安佐北区の主な普通建設事業予算

庁舎整備	安佐北区役所耐震改修工事他	3億1811万7千円
農林業基盤整備	農道整備（奥梶名農道ほか）	1億9103万4千円
	水路整備（上大橋水路ほか）	1億9103万4千円
	林道整備（笹ヶ丸林道ほか）	8590万円
道路整備	安佐北3区880号線、安佐北4区40号線、安佐北4区42号線、勝木安古市線、一般整備など	16億1589万6千円
歩道整備	広島中島線（小河原）歩道改良	3140万円
	東広島白木線（小越）歩道新設	3030万円
小学校校舎耐震補強	高南、口田東、可部、亀山、亀山南	4億4891万4千円
中学校校舎耐震補強	清和、亀崎	1億4370万3千円
幼稚園整備	一般整備	953万4千円
橋りょう整備	第三太田川橋・最高寺橋	1億5710万円
公園緑地整備等	寺山公園、深川第7公園、ほか	5012万円
公共下水道整備	ポンプ場整備、管きょ布設など	10億7820万円
など、合計70億2675万8千円		

広島市政に福祉と子育て、商店街のにぎわい、中山間地域振興の視点は十分か？

広

島市で人口減少が
一番進んでいる区
は、安佐北区です。

松井市長は方針として
「世界に誇れるまちづくり」
を提示し、その中で、企業
誘致や観光の振興など市内
中心部あるいは西風新都な
どことは触れていますが、
残念ながら、安佐北区の
振興に言及した施策はこ
の中には見られません。

これは、市長が安佐北区に
ついて関心が薄い、あるいは
目が向いていないことの
あらわれかもしれないと感
じます。

安佐北区の魅力や課題
に市長が関心を持つよう
に、安佐北の選出議員が
委員会や本会議で多くの
質問を市長にぶつけなけ
ればならないと感じます。
その点を踏まえ、私は予
特で4テーマ・計7つ（計
約2時間）を質問しました。

山内まさあきの質問

パスピー等利用助成
を引き続いて存続を

今

、広島市では全事
業にわたり事務事
業の「見直し」が行われて
います。「見直し」イコー
ル「縮小もしくは廃止」を
意味します。

見直すべき項目は広島市
や市民にとって「効果がな
い事業」「効果が薄い」事
業であるべきです。

私はこの見直し項目にあ
がっている「高齢者公共交
通機関利用助成金」（70才
以上の方に、パスピーやJR
回数券の引換券として年間
6000円分などを助成す
る事業）は、「市にとって
有益な事業」と考えます。

この事業には現在、約5
億円強の予算が費やされて
おり、市側は「本来の目的

である、『社会参加』とい
う目的ではなく、通院や買
い物に使われている」とし
て見直しを提案しています

が、それは言い訳に過ぎず、
目先の予算削減を図りたい
意図が強く感じられます。

しかし、この5億円を市
が負担することで、年配の
方々が外出しやすくなって、
買い物をしたり、映画鑑
賞や野球観戦に行ったり
と、何らかの消費活動を
することも多いはずです
から、商店や娯楽場のにぎ
わいにもつながっています。

加えて、この助成があれ
ば「たまには気分転換に外
出しようか」という方もい
らっしゃるはずで、健康づ
くりにも役立ち、社会補償
費を抑制する効果もあるは
ずです。このような論点で、
市当局と質疑を交わし、制
度存続を求めました。

（山内）『社会参加の促進』、
という目的に合致した使わ
れ方がしていないことが、
見直し理由の一つとされて
いるが、本市はどういう活
動を「社会参加」と定義し
ているのか？

（答弁）「通院や食料品の
買物などの日常生活で必要
な外出」ではなく、サーク
ル、ボランティアなどを、
社会参加と想定している。

（山内）サークルに参加し
た帰りに買い物に行くなど、
社会活動と日常生活は実際
は線引きして分けられるも
のではない。この点をどう
考えるか？

（答弁）指摘のようなケー
スはあると思つ。外出のきつ
かけになることは、望まし
いことであると考える。

（山内）また、この助成は、
実績払い方式、つまり、交
通事業者が本市に対して申
請する「後払い」と理解し
ているが、そつではないか？

（答弁）指摘のとおり、事
業者からの申請に基づいて
支払う、実績払いである。

（山内）それならば、市が
拠出したお金が、タンス預
金にまわることはない。

この助成があることによつ
て、外出が促進され、消費
活動が活性化している面が
ある。また、引きこもりの
防止など福祉面の効果もあ
り、この助成をなくすと長
い目でみれば、市の活性化
にとってマイナスである。

さらにこの事業は多くの
市民の署名をもとに始まつ
た事業であり、その観点か
らも維持存続を要望する。

地域ぐるみで取り組む
少人数学校の存続を



適正配置対象校の一つ、
白木町井原小学校の存続を

事

務事業見直しだけでなく、広島市は小・中学校の適正配置（統廃合）も進めています。

検討対象校は、井原、志屋、久地、基町、小河内の5校です。

つしみ前市議が2年前の予算特別委員会で、「見切り発車はしない」という答弁を広島市教育長から引き出して適正配置の進行に力を刺しましたが、その後も広島市は「一学級に一定以上の児童数がいたほうがよい教育環境である」と、この認識を崩していません。

しかし、子どもにとってよい教育環境づくりとは、ークラス何人以上、というものさしではなく、地域と市が一体となって、安心して学び、遊べる環境を整えることではないでしょうか？

しかし、最近の議会での動向を見ると、適正配置を促進させようという気配も見え隠れします。

私は、この動きに対し、適正配置に反対の立場で質

問を行い、「地元の同意なしには行わない」という、確約を教育長に求めました。

（山内）従前より、「地元の同意なしに適正配置はない」という答弁がでていますが、変わりはないか？

（課長の答弁）適正配置については、同意なしに強引に進めるといってもではなく、子どもの教育面の向上という課題や、地域の活性化など、地域が抱える様々な課題を総合的に検討し、最善の結論を得ていきたいと考えている。

（山内）市当局の適正配置ありきの説明姿勢に対し、地元から不満の声がでてくる。責任のある教育長の口から、あらためて、同意なしには進めないという、ことを明言いただきたい。

（教育長の答弁）地元の同意なく進めることはなく、地域の声を伺って参ります。

放課後の過ごし方など子育て支援の充実を

放

課後プレイスクールは、児童館がまだ設置されていない学区で、放課後に空き教室などを活用して、児童が遊んだり、学んだりできるよう、指導員が付き添い、見守りをする制度です。ご両親が安心して子どもを預けられる環境整備は少子化の今、大切な施策です。私はこの制度の拡充を求め、協議を行う旨の答弁を得ました。

（山内）子どもを安心して預けられる環境づくりは必要である。プレイスクールの時間延長はできないか？

（答弁）現在、実施時間は地域の担い手や学校のセキュリティ等の問題から、原則午後5時半までとなっていますが、延長について地域や学校と、必要に応じて協議を行っていききたいと考えています

その他こんな質問をしました



「防除施設設置事業」とは、広範囲を柵で囲み、イノシシやシカなどの侵入を集落単位で防ごうとする試み。国の交付金を活用。

質問の要点	答弁の要旨
アスベスト被害の可能性がある方の支援について 石綿健康被害医療手帳の交付について、PRの取り組み強化を求める。また、肺がん検診時にアスベストに関するスクリーニングの問診票が配られているが、現場での活用の徹底を求める。	肺がん検診受診率の向上とあわせ、アスベスト関連の問診票のPRについても検討して参ります。
有害鳥獣対策の拡充について 集落単位で設置する「鳥獣被害防除施設設置事業」について、来年度予算は計上されているが、その後の予定はどうなっているか？ 引き続き、継続されるように取り組んでほしいが、どうか？	この事業は国の交付金を活用しており、平成25年度以降の実施は「未定」と聞いていますが、継続を広島県に対して要望してまいります。
非常勤公務員の育児休暇制度について 民間企業では非正規職員でも1年以上継続して同じ事業主に雇用されれば、原則、育児休暇が取得でき、社会保険料の支払いも免除されるよう法整備がされている。一方で、地方公務員の非常勤職員は育児休業の法整備がなく、社会保険料の支払いも免除されない。この点について、国に改善要望すべき。	厚生労働省等へ数回にわたって確認してきましたが、非常勤職員は、法律上の育児休業制度の対象とならないため、「社会保険料免除ができない」との回答でした。

予算要求、再交渉

安佐北区を住みよくする会

安

佐北区を住みよくする会では、3月

16日に安佐北区役所と再交渉を行い、安芸矢口駅前の整備や、歩道整備、下水道整備、橋の架け替えなどについて要望を行いました。

区役所側からは予算の厳しさや地権者の同意がとれないなど、進捗の遅れなどの理由が説明されましたが、大半が必要な事業であるこ



2時間にわたり再交渉を実施

とは、区役所側も認識しておりますので、引き続き要望して参ります。

被災地・宮城県仙台市を視察

1/23～24、仙台市のがれき処理場や焼却施設などを視察して参りました。

仙台市では3か所の処理施設で1日に計500トンの処理ができ、約3年間で処理を終える目標を立てているとのこと。



身近なことから街づくり ～実現した改善についていくつかご報告します～



交差点等の道路標示

交通標示は警察所管の場合が多くなかなか実現しにくいのですが、市の権限の範囲で、写真のように十字マークなどでドライバーへの注意喚起を進めています。(口田3丁目・はずが丘)

通学路の防犯灯交換・設置

深川台団地の裏側から高陽中学校に向かう道路の街頭が暗く、「部活帰りの中学生が真っ暗の道を歩いている」、と地域の方から要望を受け5カ所のライト取り替えが実現しました。まもなく1カ所新規設置もされます(深川7丁目)



市管理河川の除草・清掃

長い間、除草がされておらず流れが悪くなっていると連絡を受け、区役所に対応を依頼しました。(小河原)



市道のアスファルト修繕

大型トラックが一日に何度も通行するため、舗装が傷みやすく、重ねて要求をいただいております。実現しました。(白木町秋山)

カーブミラーの設置

ミラー設置は多くの要望を頂きます。区役所に順次対応いただいております。(口田5丁目・翠光台)



活動つれづれ

この季節になると、多くの議員が卒業式の様子を、活動だよりで書いており、私はあえて独自路線で「書くまい」と思っていました。が、やはり書かずにはいられませんので書きます。

私は今年、口田中学と口田東小の式に出席させていただき、卒業生たちの晴れやかな笑顔と、先生や保護者の方々が涙する姿を拝見し、あらためて「卒業式は、素晴らしい旅立ちの日なのだ」と感銘を受けました。卒業生のお別れの言葉に、こんなセリフがありました。「地域の方々に支えていただいて、今の私たちがあります」

私も一年前、多くの方々に支えられて、当選証書をいただきました。その日のことを思い出し、わが子の卒業式ではないのに、思わず涙がでそうになりました。

